

# アンケート調査について

## 1. 調査の目的

協会けんぽ本部並びに富山支部の広報は、事業計画に基づき実施しているところですが、事業主及び加入者の皆さまに対し調査した結果より、分析を行い改善することを目的とする。

## 2. 調査方法

健康保険委員在籍の事業所に対して5枚ずつ配布 協会支部窓口において配布 ホームページに掲載

## 3. 調査期間

平成21年6月19日～平成21年7月18日

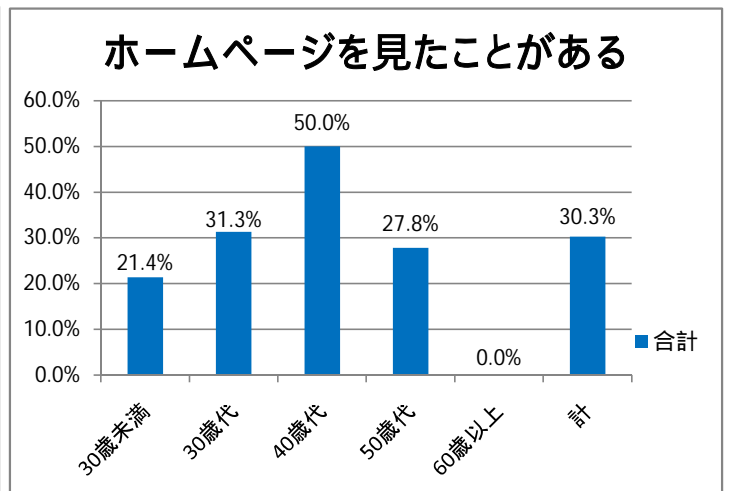
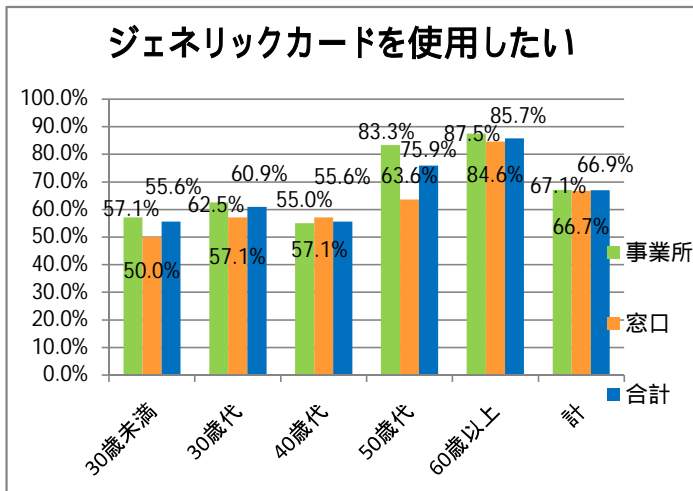
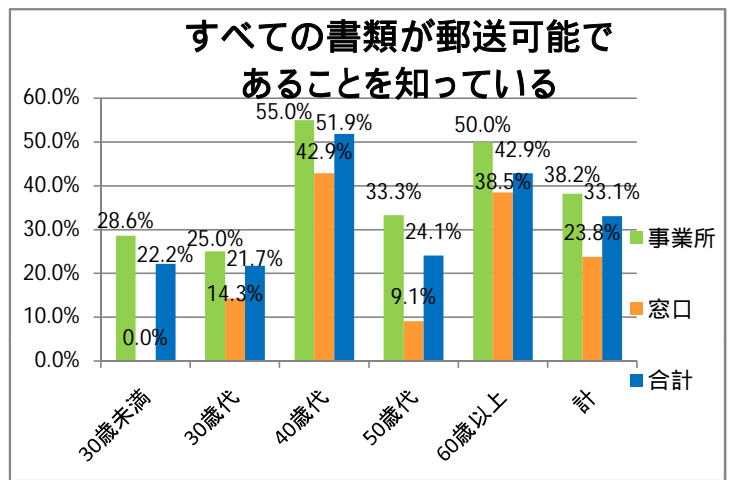
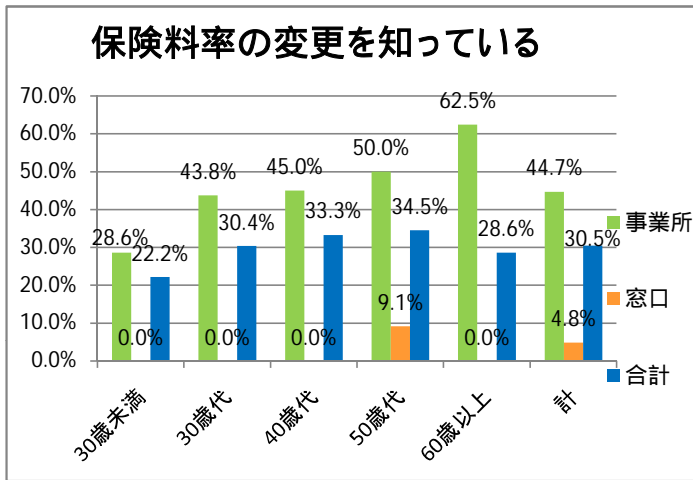
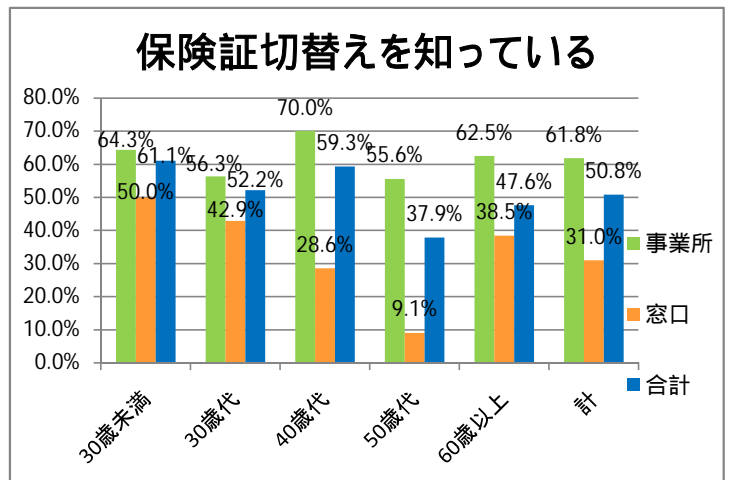
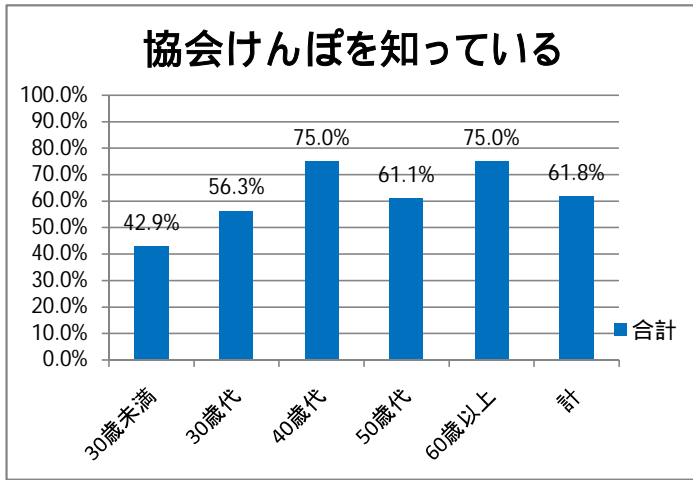
## 4. 回収結果

配布枚数 158枚 回収枚数 118枚 (回収率74.8%)

## アンケート調査結果 (意見抜粋)

協会けんぽを何で知りましたか。			回答数
社会保険事務所	28	ホームページ	6
会社	26	知人	4
病院	24	チラシやポスター	4
社会保険とやま	19	市役所	3
医療費通知	8	雑誌	1
新聞	8	電話	1
テレビやラジオ	6	回答なし	29
ジェネリック希望カードを使用したくないのはなぜですか			
必要に応じて主治医に依頼する		まだ普及していないから	
医師・薬剤師の判断でかまわない		カードを持ち歩くのが面倒だから	
医師から説明があり、選択できるから		薬局で在庫がなく、断られることが多いため	
医師から使用を禁止されているため		ジェネリックについてあまり知らないため、安全性・効果などが不安だから	
薬のちがいが、なぜ安いのがわからず、不安だから		病院へは行かないので薬は不要	
すでにジェネリックで処方されているから		医師へ出しにくい	
カードについて理解していないから			
被扶養者の方が健診を受診されなかったのはなぜですか			
被保険者が受診しないから		何も聞いていない	
本人が嫌がったから		忙しい	
受診する時間がなかった		持病で通院中のため	
協会けんぽに対してのご意見、ご要望			
保険料が高い		チラシのジェネリック医薬品の説明がわからなかった	
保険料を安くして		社会保険とやまの内容がわかりにくいので説明を詳しくしてほしい	
社保と協会の2か所に書類の提出先があり、迷うことがある		いろいろと理解するのが大変	
健康保険証の交付までの日数を短縮してほしい		窓口の説明がわかりやすくよかった	

# アンケート調査結果



\* 窓口来訪者の方は、ほとんどが個人で内4割が任意継続の関係である。

## アンケート調査結果より分析

- 協会けんぽを知った切っ掛けは、社会保険事務所、会社、病院の順である。
- 「ジェネリック希望カードを使用したい」は7割近くいる。使用に消極的な意見の約半分は理解不足等によるものである。
- 「保険料率」、「書類が郵送可能」、「ホームページ」について特に認知度が低い。
- 「保険料率」について、窓口来訪者がほとんど知らない理由は、任意継続加入者に対して広報が遅れたことや、事業所内で周知が行われていないところが多いためと考えられる。
- 「書類が郵送可能」は、社会保険とやまに掲載したほか、窓口来訪者に6月からリーフレットを渡し周知を図っているところですが、まだ実績が伴っていない。

## 改善(対策)

- 社会保険事務所、会社、病院を介した広報の機会を増やしていく。
- 7月下旬に新聞広告、医療機関へのポスターの配布、保険料率等のリーフレットの送付(全事業所・全任意継続加入者)、医療費のお知らせの裏面等、幅広く加入者の皆さまの目に届くような広報を行う。
- ホームページのアクセス件数を増やすため、県・市町村に協会けんぽホームページのリンクを依頼する。